

2013年11月1日

イビデン エレクトロニクス マレーシア 第2棟の投資を再開

イビデン株式会社（代表取締役社長：竹中裕紀、本社：岐阜県大垣市）は、マレーシア ペナン州に拠点を置く、イビデン エレクトロニクス マレーシア 第2棟の投資を再開します。

イビデン エレクトロニクス マレーシアは、スマートフォン等の携帯端末向けプリント配線板の主力生産拠点として2008年に設立しました。すでに第2棟の建屋建設は終わっており、今回は生産能力を拡充するための投資です。携帯端末の市場拡大に加え、世界的に4G (LTE※)の普及が予測されるなか、プリント配線板・FVSSの需要増加が見込まれることに対応するものです。当社では第2棟の稼働により、さらなる事業競争力の強化を目指してまいります。

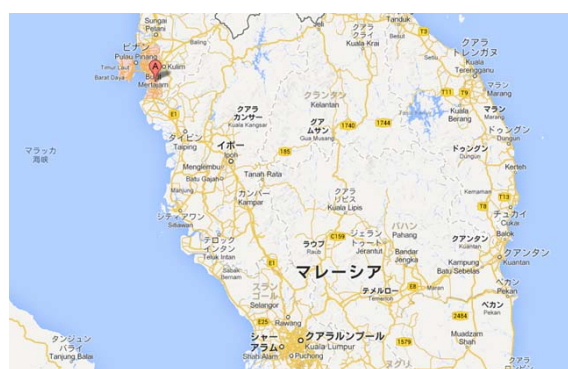
※LTE：Long Term Evolution 高速通信サービス

< 生産拠点の概要 >

- ・ 会社名 : IBIDEN Electronics Malaysia Sdn. Bhd. 第2棟
- ・ 所在地 : マレーシア ペナン州 ペナン・サイエンス・パーク内
- ・ 代表者 : 山崎 徹
- ・ 生産品目 : プリント配線板・FVSS (Free Via Stacked up Structure)
- ・ 投資額 : 約 400 億円 (第2棟の生産設備)
- ・ 生産開始 : 2014年9月 (計画)
- ・ 従業員数 : 現在、第1棟：約 1,700 名。第2棟フル生産時合計、約 3,200 名
- ・ 総敷地面積 : 約 184,900 m² (430m×430m)
- ・ 第2棟建屋面積 : 約 37,500 m² (125m×300m、第1棟と同規模)



イビデン エレクトロニクス マレーシア 第2棟(囲み部分)



A:イビデン エレクトロニクス マレーシア(ペナン州)
地図データ ©2013 Google, MapIT, SK planet, ZENRIN-